

令和二年度事業報告

1、教化研究会議

【1】第五十三回中央教化研究会議

期 日 令和二年九月九日（水）

会 場 Web会議サービスZoom

テーマ 人口減少社会における寺院の在り方とその可能性

開催趣旨（開催要綱原文のまま）

いま日本全土において本格的な人口減少と過疎化が指摘されており、今後も益々その勢いを増し、宗派や地域の別を問わず、社会全体を覆う非常に大きな問題です。

特に、過疎地域寺院では法灯の継承や諸堂・墓所の維持管理、檀信徒の信仰をどのように継承していくかなどの様々な問題に直面しており、統廃合の声も少なくありません。

寺院を護持し檀信徒を守る立場にある我々は、

過疎やそれに係る問題に対し、どのような応答をすべきでしょうか。いままで感覚的に理解していた過疎問題に対して現地での聞き取り調査によるデータと考察を加え、詳らかにする必要があると考えます。

当研究所では、静岡大学准教授であり当研究所嘱託の中條暁仁師と共に、平成三十年度に広島県三次市・庄原市を、令和元年度に山梨県早川町をそれぞれ調査いたしました。周知の通り、両地域は日本において過疎指定地域とされています。

本年の中央教研は、いままでの調査研究の総論として中條暁仁師に基調報告をいただき、人口減少社会と我々の置かれている状況をどの様に理解すべきなのか、その糸口を得たいと考えます。

次いで、一般社団法人お寺の未来代表理事である井出悦郎氏より、地域社会における寺院の在り

方と可能性について、ご講演をいただきます。

ディスカッションでは、広島県・山梨県それぞれの調査に直接ご協力頂いた諸師をお招きし、現状を踏まえながら討議を進めます。地域によっても異なる過疎の形を知ること、我々が自身の地域で行動すべきこととは何か、今後の議論に資するものと出来れば幸いです。

過疎という様々な要因を含む総合的な問題の中で、寺院が地域に対してなにを提供し、どのようになれば必要とされる存在になれるのか、継承され持続していく寺院とはどのような在り方なのか、様々な可能性について考えていきたいと思います。

開催方式

①基調報告「現宗研調査にみえる過疎寺院の現状と檀信徒の対応」

中條暁仁（日蓮宗現代宗教研究所嘱託・静岡県本能寺修徒・静岡大学教育学部准教授）

②基調講演「withコロナ時代における寺院のあり

方を考える」

井出悦郎（一般社団法人お寺の未来代表理事）

③パネルディスカッション

【2】教区教化研究会議

三教区にて開催。新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、教区毎に検討された開催方式を了とした。日時・テーマは次の通り。

●第三十七回北陸教区教化研究会議

令和二年十一月十七日 福井県北部 アオツサ福

井にて開催

テーマ「犯罪被害を考える〜仏法の視座から〜」

基調講演「犯罪被害」

川上賢正（犯罪被害者支援フォーラム

副代表、弁護士）

第一分科会「死刑制度①」

第二分科会「死刑制度②」

第三分科会「性犯罪①」

第四分科会「性犯罪②」

全体会議

●第五十回近畿教区教化研究会議

令和二年十二月一日 京都府第一部 京都東急ホ

テルにて開催

テーマ「他経典との違いを徹底的に解き明かす

～お坊さんが気付けない法華経の美し

さ～」

基調講演「他経典との違いを徹底的に解き明かす

～お坊さんが気付けない法華経の美し

さ～」

岡田行弘（神戸女子大学瀬戸短期大学

名誉教授・岡山県妙興寺住職）

質疑応答

●第二十六回北関東教区教化研究会議

令和三年三月八日 埼玉県 Web会議サービス

Zoomにて開催

テーマ「佛祖の視点でみる新型コロナウィルス

とは～日蓮宗徒はどう心がまえるか

～」

基調講演「佛祖の視点でみる新型コロナウィルス

とは～日蓮宗徒はどう心がまえるか

～」

池上要靖（身延山大学学部長）

全体会議

2、研究・調査活動

【1】下記の各プロジェクトチームにおいて、それぞれ

研究・調査を進めた。

●教研会議PT

（松井大宗・高野光広・森下恵王各研究員、灘上智

生・中條曉仁各嘱託）

●発表大会PT

（古河良啓・水谷進良各研究員）

●ITプロジェクト「中央教化センター機能・相互

ウェブ会議・現宗研HP」

（中村龍央・成田東吾各嘱託）

●年次年表作成会議

（鈴木宏彰・齋藤宣裕各研究員、坂輪宣政嘱託、望

月康寿・山口功倫）

●現代教化シリーズ作成PT

(内藤善之・岡田文弘各研究員、鈴木隆泰嘱託、菘輪顕量顧問)

●グリーンフケアPT

(鈴木宏彰、吉木祥介各研究員、尾形圭照嘱託、星光照)

●研究例会

(鈴木宏彰・古河良啓・中井本蓉・藤崎善隆・内藤善之・松井大宗・堀田泰寛・水谷進良・菊岡妙光・岡田文弘・吉木祥介・高野光拡・森下恵王・齋藤宣裕・本間文裕各研究員)

●嘱託例会

(鈴木隆泰・及川一晋・坂輪宣政・灘上智生・尾形圭照・横山正見・中島信吾・岩田親静・石原顕正・中條曉仁・河崎俊宏・中村龍央・福島正堯・柴田章延・都泰雄・成田東吾・伊藤瑞康・原一彰各嘱託)

●顧問会

(田澤元泰・菘輪顕量・星光諭・石川浩徳各顧問)

【2】公開研究会を開催した。

●令和二年十一月二十五日、Web会議サービスZoom及び宗務院に於いて、第二十一回日蓮宗化学研究発表大会を開催した。

「インターネットを使用した法務の運用事例」

遠藤是真(静岡県大泉寺住職)

「新型コロナウイルス禍における無参列法要の増加について」

中島大成(東京都本立寺住職)
中島岳大(東京都本立寺修徒)

「現代語訳での法要式・読経の口語訳の試みについて」

堀田泰寛(京都府満願寺修徒・現宗研究員)

「性的マイノリティについて理解を深める〜安楽行品の不男の考察〜」

菊岡妙光(岡山県正福寺修徒・現宗研究員)

シンポジウム「コロナの時代をいかに生きるか、

『立正安国論』に問う」

赤堀正明(千葉県常不軽寺住

職・現宗研元主任)

影山教俊（千葉県釈迦寺住職・

望

中井本蓉

現宗研元主任・元顧

問

○「布施行と慈悲の構造に関する研究」 高野光拡
○「日蓮宗全女性教師アンケート」調査から現在
に至るまでの分析と課題」 森下恵王

高佐宣長（東京都善行院住職・

○「孤独死について」 鈴木宏彰

現宗研元主任

○「アメリカの『法華経』受容の一端（ボストン・

古河良啓（東京都常圓寺修徒・

ハーバード大学を中心として）」 岡田文弘

現宗研研究員

○「人口減少時代の寺院を考える」 齋藤宣裕

水谷進良（大阪府新福寺修徒・

○「死後を説明できるのか」 松井大宗

現宗研研究員

○「現代語訳での法要式・読経、口語での法要式の

【3】研究例会

●研究員が各自のテーマに沿って研究・調査を行い、

試みについての考察」 堀田泰寛

研究発表を行った。発表テーマと発表者は次の通

○「宗学論の一考察―第一回日蓮宗教学研究発表大

り。

会を中心にして」 古河良啓

○「ガンダーラ文化圏及び南インドにおける火焰表

○「日蓮宗の儀式」 藤崎善隆

現について」

内藤善之

○「体験レポート」僧侶のためのグリーフケア連続

○「創価学会の歴史と信仰」

水谷進良

講座」 吉木祥介

○「性的マイノリティについて理解を深める」

菊岡妙光

○「安楽死について」 本間文裕

○「現代社会における仏教的ナラティブの現状と展

【4】嘱託例会

望

●嘱託が各自のテーマに沿って研究・調査を行い、

研究発表を行った。発表テーマと発表者は次の通り。

○「寺院と贈与」

岩田親静

○「近代「日蓮主義」と帝国陸軍中将樋口季一郎」

柴田章延

【5】 現地調査

●十二月二日、京都府仁和寺に於いて、仁和寺の広報活動について調査を行った。

3、出版・資料収集

【1】『現代宗教研究』第五十五号を編集し、発行予定。

【2】教団史研究資料の一つとして、各種資料より『令和元年日蓮宗年表』を作成し、配布予定。

【3】『現代宗教研究』別冊として、『教化学研究』第十二号を編集し、発行予定。

【4】『御降誕八〇〇年を迎えて―人口減少時代の教化学二―』を編集し、発行予定。

【5】新宗教関係資料を収集し、保管した。

【6】各種伝道教化に関する資料を収集し、保管した。

【7】伝道・教化・研究に必要な図書を購入した。

【8】今年度購入・寄贈図書のコンピュータ管理のための蔵書整理とデータ作成を行った。

4、研究交流・会議

●六月十七日、Web会議サービスZoomに於いて、「関東臨床宗教師会FD研修会」が開催され、出席した。

●七月四日、Web会議サービスZoomに於いて、「日本印度学仏教学会 第七十一回学術大会」が開催され、出席した。

●八月二十五日、Web会議サービスZoomに於いて、「仏教とSDGが現代社会における仏教の平等性とは―女性の視点から考える―」が開催され、出席した。

●九月二十七日、Web会議サービスZoomに於いて、「第二十七回日本死の臨床研究会関東甲信越支部大会―いのちと向き合うあなた自身のケア―」が開催され、出席した。

●十月七日、Web会議サービスZoomに於いて、「葬

式仏教価値向上委員会 コロナは供養をどう変えるか？」が開催され、出席した。

- 十月十日、Web会議サービスZoomに於いて、「第二十八回日本近代仏教史研究会研究大会」が開催され、出席した。

- 十一月十日、Web会議サービスZoomに於いて、「仏教に関する実態把握調査説明会」が開催され、出席した。

- 十一月十八日、動画共有サイトVimeoに於いて、「いのちの共生を考える 新型コロナ時代における社会の在り方」が開催され、出席した。

- 十一月十八日、Web会議サービスZoomに於いて、「生命倫理研究部会・第二十回研究会」が開催され、出席した。

- 十二月一日、Web会議サービスZoomに於いて、『「コロナ禍だから考える」～宗教学人にまつわるお金の話～』が開催され、出席した。

- 十二月十二～十三日、Web会議サービスZoomに於いて、「第三回日本GRACE研究会年次大会 コロナ

ナ時代をコンパッションで～自分も他者も支えるGRACE」が開催され、出席した。

- 十二月十七日、Web会議サービスZoomに於いて、「エンゲイジド・ブディズム国際会議」が開催され、出席した。

- 令和三年二月二十日、Web会議サービスZoomに於いて、「(公財) 国際宗教学研究所公開シンポジウム 新たな感染症の時代における宗教」が開催され、出席した。